

全日本エンデュランス馬術大会2009実施要項

1. 主 催 日本馬術連盟
2. 担 当 全日本エンデュランス馬術大会2009実行委員会
3. 競 技 日 程
2009（平成21）年9月20日（日）
受 付 9:00 ～ 14:00
役員打合せ 12:00 ～ 13:30
獣医師団打合せ 13:30 ～ 14:00
競技前獣医検査 11:00 ～ 15:00
開会式・ブリーフィング 16:30 ～ 17:30
（選手打合せ会）

2009（平成21）年9月21日（月）
選手権競技120kmスタート 2:00 ～
一般競技80kmスタート 5:00 ～
一般競技ベストコンディション賞（対象馬競技終了後）
実馬比較審査
交流会 18:30 ～

2009（平成21）年9月22日（火）
選手権競技ベストコンディション賞 9:00～
実馬比較審査
閉会式・表彰式 10:00～
4. 場 所 鹿追ライディングパークを発着地とする特設コース

【大会実施要項】

<p>(1) 競 技 種 目</p>	<p>1. 選手権競技 4区間120Km (40km+30km+30km+20km 4区間) 走行時間制限 13時間00分 カットオフタイム 第3区間到着後時刻 14:10 第4区間ゴール時刻 17:00 ※安全確保のため、第1レグのコースをオープンします。 (9月7日以降) コースに入りたい方は、ウリマックホール事務局 (瀬戸：0156-67-2345) までお問い合わせください。</p> <p>2. 一般競技 3区間80Km (30km+30km+20km 3区間) 走行時間制限 9時間00分 カットオフタイム 第2区間到着後時刻 12:25 第3区間ゴール時刻 15:20</p>
<p>(2) 参 加 資 格 ① 共 通 資 格</p>	<p>1) 競 技 者 日本馬術連盟の会員であること、年齢は14歳の誕生日を迎える年からとする。20歳未満の者については保護者の同意を必要とする。 日本馬術連盟騎乗者資格エンデュランス限定B級以上を取得していること。</p> <p>2) 競 技 馬 日本馬術連盟の登録馬であること。妊娠が明瞭な牝馬及び子連れの子馬は参加できない。</p> <p>3) 完 走 証 明 完走実績の証明は、それぞれの主催者の発行する完走証明書の写しが必要であり、それは国の内外を問わない。</p>
<p>② 競 技 種 目 資 格</p>	<p>1) 選 手 権 競 技 ア、競 技 者 選手権競技120Kmに参加する競技者は、日本馬術連盟騎乗者資格A級あるいはB級及びエンデュランス限定A級あるいは限定B級を取得していて、80Km競技を2回以上完走していること。</p> <p>イ、競 技 馬 選手権競技120Kmに参加する競技馬は、80Kmを2回以上完走していること、年齢は6歳以上とする。</p> <p>※競技種目参加資格につきましては、平成21年4月1日発行の日本馬術連盟競技会諸規程を遵守し及びF E I 規程（第7版）を遵守する。</p> <p>2) 一 般 競 技 ア、競 技 者 一般競技80Kmに参加する競技者は、日本馬術連盟騎乗者資格A級あるいはB級及びエンデュランス限定A級あるいは限定B級を取得していて、60Km2回以上（内、1回ノビスを含む）完走していること。</p> <p>イ、競 技 馬 一般競技80Kmに参加する競技馬は、60Km競技を1回以上完走していること、年齢は5歳以上とする。</p> <p>※競技種目参加資格につきましては、平成21年4月1日発行の日本馬術連盟競技会諸規程を遵守し及びF E I 規程（第7版）を遵守する。</p>

(3) 褒 賞	<p>選手権競技120kmの優勝者を全日本チャンピオンとする。</p> <p>各競技毎</p> <table border="0"> <tr> <td>1位</td> <td>優勝杯/賞状/リボン/副賞</td> </tr> <tr> <td>2位～3位</td> <td>賞状/リボン/副賞</td> </tr> <tr> <td>4位～8位</td> <td>リボン</td> </tr> <tr> <td>ベストコンディション賞</td> <td>賞状/馬着/副賞</td> </tr> </table>	1位	優勝杯/賞状/リボン/副賞	2位～3位	賞状/リボン/副賞	4位～8位	リボン	ベストコンディション賞	賞状/馬着/副賞
1位	優勝杯/賞状/リボン/副賞								
2位～3位	賞状/リボン/副賞								
4位～8位	リボン								
ベストコンディション賞	賞状/馬着/副賞								
(4) 完 走 証 明 書	完走した人馬について完走証明書を交付する。								
(5) 競 技 会 規 程	<p>日本馬術連盟競技会規程（平成21年4月1日発行）を遵守し、FEI規程（第7版）を遵守する。</p> <p>① 共 通 規 程</p> <p>1) 獣 医 検 査</p> <p>ア、馬 体 検 査</p> <p>イ、インスペクション</p> <p>ウ、強 制 休 止 時 間</p> <p>エ、強 制 再 インスペクション</p> <p>1. 馬体検査（個体識別防疫検査）は入厩時に行う。 日 時 9月20日（日） 11:00 ～ 15:00</p> <p>1. 獣医関門インスペクションを受けるまでの時間は各区間到着後20分以内とし、獣医関門再インスペクションは1回のみとする。</p> <p>2. 最高心拍数は、64拍/分以下とする。ただし、気象条件等により技術代表、獣医師団長及び審判長の協議の上、低い基準値に変更される事がある。</p> <p>3. 過度の疲労、熱中症、疝痛、筋障害、激しい脱水症、又は異常に高い体温（40℃以上）の症状を呈している馬は失権となる。</p> <p>4. 継続的に歩様の異常を呈した馬は失権となる。</p> <p>5. 競技に参加、又は競技を継続することによって、該当時点で有する痛み、外傷等が深刻に悪化しそうな状態にある馬は失権となる。</p> <p>6. 獣医師団からの書面による承認がない限り、競技中に獣医師による治療を行うことはできない。競技馬がゴールラインを通過後、2時間を経過した時点で競技が終了する。ただし、ベストコンディション賞の対象となる競技馬は、このかぎりではない。認可された治療処置は、当該馬の順位決定には影響しない。</p> <p>1. 選手権競技 第1区間・第2区間・第3区間終了後 インタイムより40分間を強制休止時間とする。</p> <p>2. 一般競技 第1区間・第2区間終了後 インタイムより40分間を強制休止時間とする。</p> <p>選手権競技では、第3区間終了時のインスペクションに合格した競技馬は、第4区間に出発する前に再度インスペクションを受けなければならない。</p> <p>強制再検査は第4区間スタート時間の10分前から行う。</p> <p>既定のインスペクションに加えて、獣医師団或いは審判長の判断により、競技中、何時でも個別のインスペクションを行うことができる。</p>								

オ、歩 様 検 査	選手権競技における最終インスペクションにおける歩様検査の判定は、3名の獣医師による合議なしの投票によって行い、多数決によって最終判断が決定される。						
カ、走 行 時 間	<p>走行時間は第1区間スタートから最終区間ゴールライン通過までの時間とし、強制休止時間を減じたものとする。</p> <p>強制休止時間合計</p> <table border="0" data-bbox="663 371 1174 439"> <tr> <td>選手権競技</td> <td>2時間00分</td> </tr> <tr> <td>一般競技</td> <td>1時間20分</td> </tr> </table> <p>走行時間が走行時間制限内であり、競技参加馬が最終獣医検査に合格したものを完走とする。</p>	選手権競技	2時間00分	一般競技	1時間20分		
選手権競技	2時間00分						
一般競技	1時間20分						
キ、ス タ ー ト	スタートは各競技每一斉に行う。						
ク、順 位 決 定	順位は、最終獣医検査に合格した人馬の中から所要時間の少ない順とする。						
ケ、ベストコンディション賞	<p>ベストコンディション賞は、上位入賞者（本競技においてベストコンディション賞の選考対象となる頭数は、ブリーフィングの際に発表する）の中から実馬比較審査により決定される。ただし獣医師団及び競技場審判団の判断により該当馬が無い場合も有りうる、選考対象馬は審査時まで競技主催者の監視下に置かれる。</p> <p>実馬比較審査予定日時</p> <table border="0" data-bbox="663 909 1366 976"> <tr> <td>選手権競技</td> <td>9月22日</td> <td>9:00～</td> </tr> <tr> <td>一般競技</td> <td>9月21日</td> <td>選考対象馬競技終了後</td> </tr> </table>	選手権競技	9月22日	9:00～	一般競技	9月21日	選考対象馬競技終了後
選手権競技	9月22日	9:00～					
一般競技	9月21日	選考対象馬競技終了後					
コ、ド ー ピ ン グ 防 止	<p>競技者・競技馬共にドーピング検査を実施する。</p> <p>【処方薬を服用中の競技者に関する注意】 治療のために、禁止物質・方法を使用する必要がある場合は、事前に治療目的使用に係る除外措置（TUE）の申請手続きを行い、承認を得ておくこと。 TUE申請手続き方法：「TUE申請書」及び「TUE確認書」を、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のホームページからダウンロードして入手し、競技者及び医師が所定の事項を記入し、競技会の21日前までにJADAに提出する。</p> <p>【競技者のドーピング防止に関する参考URL】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本アンチ・ドーピング機構 http://www.anti-doping.or.jp/index.html ・治療目的使用に係る除外措置（TUE）関連書式 http://www.anti-doping.or.jp/doc/3_tue.html ・ドーピング防止のための選手必携書 http://www.anti-doping.or.jp/athlete/doc/JADA_hikkeisho.pdf ・医師のためのTUE申請ガイドブック http://www.anti-doping.or.jp/doc/downloadfile/TUEguidebook2009.pdf ・薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック http://www.nichiyaku.or.jp/contents/antidoping/pdf/guidebook_web2009_3.pdf <p>【競技馬の治療に関する注意】 競技会期間中における馬への獣医療の実施については、規程に基づき獣医師団長の許可を得ること。</p> <p>【競技馬のドーピング防止に関する参考URL】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本馬術連盟 アンチドーピング関連のお知らせ http://www.equitation-japan.com/?cat=30 ・日本馬術連盟獣医規程 http://www.equitation-japan.com/library/pdf_04/jef_jui_kitei.pdf ・日本馬術連盟獣医規程実施規則 http://www.equitation-japan.com/library/pdf_04/jef_jissi_kisoku_0629.pdf 						

<p>② 競 技 種 目 規 程</p> <p>1) 選 手 権 競 技</p> <p>ア、走 行 時 間 制 限 イ、カ ッ ト オ フ タ イ ム</p> <p>ウ、負 担 重 量</p> <p>2) 一 般 競 技</p> <p>ア、走 行 時 間 制 限 イ、カ ッ ト オ フ タ イ ム</p> <p>ウ、負 担 重 量</p>	<p>120km 4区間 (40km+30km+30km+20km)</p> <p>合計走行時間の制限 13時間00分</p> <p>各区間において、指定されたカットオフタイムまでに走行できない場合、その後の競技走行を続けることは出来ない。</p> <p>第3区間到着後の時刻 14:10</p> <p>第4区間ゴール時刻 17:00</p> <p>最低負担重量を75kgとする。重量は騎乗者・鞍・鞍下ゼッケン・重りとし、頭絡・飲料水・容器・携帯食料・イージーブーツは除く。</p> <p>検量は競技会開始前の獣医検査時及び各区間ゴール直後に行う。(スタート前・レース中に随時抜き打ち検量を行う場合がある。)</p> <p>80km 3区間 (30km+30km+20km)</p> <p>合計走行時間の制限 9時間00分</p> <p>各区間において、指定されたカットオフタイムまでに走行できない場合、その後の競技走行を続けることは出来ない。</p> <p>第2区間到着後の時刻 12:25</p> <p>第3区間ゴール時刻 15:20</p> <p>最低負担重量は設けない。</p>
<p>(6) 落 鉄 対 策</p>	<ol style="list-style-type: none"> 各自充分な対応をすること。(改装・イージーブーツ等) 主催者で装蹄師の手配をするが予備鉄は各自用意すること。予備鉄がない場合、装蹄できないことがある。(装蹄料は実費負担) 予備鉄は事前にゼッケン番号及び馬名を明記して、大会本部に預けること。 再装蹄にあたっては、外部からの援助を受けることができる。
<p>(7) 落 馬 ・ 放 馬 対 策</p>	<p>落馬・放馬の場合は、いつでもどこでも誰からの援助も受けられる。競技を続行する場合は落馬・放馬した場所に戻り再スタートする。</p>
<p>(8) 参 加 申 込 み 方 法</p>	<ol style="list-style-type: none"> 参加申込みの締切り(必着) 2009年8月28日(金) ※期限を過ぎての申込みは受付いたしません。 ※大会参加経費についても、同日までに振込完了すること。 参加申込書には人馬の日馬連登録番号を必ず記入すること。 締切り後の変更は1項目につき2,000円徴収する。 未成年者の参加者は保護者の承諾書を添付すること。 申込みには次の必要書類を全て添付すること。 <ol style="list-style-type: none"> 経費内訳表 競技参加申込書 ワクチン接種報告書 同意書 ※20才未満の参加がある場合のみ 登録資格証明添付用紙 完走証明書 ※各競技参加に必要な証明書(人・馬)を添付すること。 メディカルカード ※競技参加者全員分 送付先 〒081-0341 北海道河東郡鹿追町瓜幕西3丁目 鹿追町ライディングパーク内 北海道エンデュランス協会事務局 TEL:0156-67-2345 FAX:0156-67-2348

(9) 参 加 料	<p>選手権競技 1頭 40,000円 ※競技（種目）1回につき2,000円をオリンピック協賛金として徴収する。 一般競技 1頭 30,000円 予備馬 1頭 3,000円 申込書発送と同時に下記に振り込むこと。 【振込先】 帯広信用金庫 鹿追支店 口座番号 普通 1019269 加入者名 全日本エンデュランス競技大会 実行委員会 委員長 三井福成</p>
(10) 参 加 馬 の 入 厩	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成21年9月19日（土）～9月22日（火）この期間を大会入厩とする。 ※大会期間中につき、大会役員が監視する 2. 平成21年9月13日（日）～9月18日（金）この期間を事前入厩とし、事前に一部のコースを公開し、大会入厩までの連泊を許可する。 ※大会期間外につき、各馬所有者が自己責任において監視する（仮厩舎の使用に限る） 3. 平成21年9月7日（月）～9月12日（土）この期間を短期入厩とし、事前に一部のコースを公開する。ただし、馴致目的による連泊は認めない。 ※大会期間外につき、各馬所有者が自己責任において監視する（仮厩舎の使用に限る） 4. 申込みは、入厩希望日7日前までに事前入厩申込書と確約書を提出すること。 料金は入厩時に支払う。 希望者は事務局（瀬戸：0156-67-2345）までお問い合わせ下さい。 入厩料は1日1,500円（仮設厩舎）を入厩日からの日数により加算し徴収する。 事前入厩期間から大会入厩期間へまたがる利用は、馬房位置変更を行います。
(11) 馬 の 移 動 に 関 して	<ol style="list-style-type: none"> 1. 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携帯すること。 <ol style="list-style-type: none"> ① 入厩日の前年1月1日以降の馬伝染性貧血の陰性証明。 ② 馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明。 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎接種（21日以上・2ヵ月以内の間隔で2回の接種）を行い、それ以降、6ヵ月+21日以内に補強接種を受けていること。 ・直近の接種が競技場退厩予定日から遡って6ヵ月+21日以内であり、それが基礎接種（2回目）であれば入厩日の2週間前まで、補強接種であれば入厩日の1週間前までに完了していること。 ・2008年3月31日までに従来の要領による基礎接種を終えている馬はそれ以降継続して1年以内に補強接種を行い、2008年4月1日以降は6ヵ月+21日以内に補強接種を受けていること。 ③ 入厩期間が7月1日から10月31日までの競技会について、日本脳炎の予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明。 <ul style="list-style-type: none"> ・当年5月1日以降に2週間から2ヵ月の間隔で、入厩前に2回実施していること。 2. 入厩時の検査で馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状があるときは獣医師による馬インフルエンザ簡易検査を受け、陰性証明書を携帯すること。 3. 馬輸送用馬運車は、積み込み前にパコマまたは逆性石鹼等で消毒すること。 4. 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中（3ヵ月）の馬匹は出場できない。 5. 根室・釧路・網走管内から参加する馬については、馬パラチフス陰性の証明書（管轄の家畜保健衛生所発行）を携帯すること。 6. 上記、ワクチンの接種日を大会申込み時に提出すること。

(12) 選手 の 服 装	1. F E I エンデュランス競技規程第817条に基づいたエンデュランス競技に適した服装で、ヘルメットは乗馬用規格で顎紐をシェル部分で3点以上固定してあるものを確実に装着しなければならない。また、バックガードの着用を推奨する。
(13) 開会式・ブリーフィング (選手打合せ会)	1. 2009 (平成21)年9月20日 (日) 16:40より ウリマックホール内会議室で行う。 2. 選手又は所属団体の代表者は必ず出席すること。(代理を認める) 3. 打合せ会で決定或いは確認した事項を優先する。
(14) 表 彰 式	1. 2009 (平成21)年9月22日 (日) 10:00より ウリマックホールで行い、ベストコンディション賞はホール外の芝生上で受賞馬に授与する。 2. 正当な理由なく表彰式に参加しないものは、入賞の資格を失う。
(15) 注 意 事 項	1. 選手は傷害保険に加入していること。 2. メディカルカードをライダーズベストの胸ポケットに必ず携行の上、走行すること。 3. 厩舎及びその周辺の清掃は、各自相互に協力して行うこと。清掃用具は各自持参すること。 4. 雨よけ・日よけの装備にあたっては、設置前に大会本部の承認を受けること。 5. 厩舎・クルーエリア・コース・クルーポイントは火気厳禁、禁煙とする、喫煙は指定された喫煙場所のみで行うこと。 6. 未明のスタートとなるので、必要な方は各自照明器具等を準備すること。 7. この要項にない事項に関しては、関係役員 (技術代表、大会委員長、審判長、獣医師団長) の協議で決定する。 8. 競技参加申込後において、いかなる理由であっても欠場した場合に、参加料等、全ての申込料は返金しない。
(16) その他重要なルール ア、馬装・用具 イ、スタートとゴール ウ、コース走行中 エ、失権・棄権した場合	1. 拍車、鞭、折り返し手綱の使用はできない。 2. 腫のない靴 (靴底が平坦なもの) を履くことは、ケージ付の鍔か、同様の安全鍔を用いる場合のみ許される。 1. 第1区間スタート時刻から15分以内にスタートしなければ失権となる。 2. 第1区間のスタートラインと最終区間のゴールラインは、騎乗して通過しなければならない。 1. 競技者への援助は、スタート前、ゴール後、クルーポイント、クルーエリア、獣医検査場に限られる。 原則として、給水ポイントでは外部からの援助は受けられない。 2. 競技者以外の方がコース上を騎乗したり、車両・自転車・徒歩等で併走した場合は失権となる。 3. 競技走行中における携帯電話の使用を許可する。 1. 失権した場合は、直ちにコースから退去しなければならない。走行を継続することはできない。 2. 棄権した場合においても、獣医師による競技参加馬の検査を受けなければならない。

(17) マナーについて	<p>走行は左側通行を原則とし、追い越しは原則として右からとするが、以下のマナーを厳守すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 追い越す側 <ol style="list-style-type: none"> 1) 追い越しに適した安全な場所か、道幅は充分かを判断する。 2) 左右どちらから追い越せば安全かを判断する。 3) 追い越しを掛ける際に、前のライダーに「右(左)から抜きます。」と大きく、はっきりした声で叫ぶとよい。 4) 前のライダーに声が届いたことを確認し、安全に追い越す。 5) 狭い場所での追い越しはやめ、決して前の人馬にプレッシャーを与えないようにする。 2. 追い越される側 <ol style="list-style-type: none"> 1) 後ろからスピードの速いライダーが追いついて来ても慌てない。 2) 追い越しの意思を確認したら、出来る範囲で道を譲る。 3. 事故の場合の対応 <p>事故者を発見した場合、後続の競技者は可能な限りの手助けを行わなければならない。その次の競技者は最も近いチェックポイントに連絡しなければならない。</p> 4. その他 <ol style="list-style-type: none"> 1) 水場が同時に使用できない場合は順番を待つ。 2) 給水用に用意された水おけなどに、馬体を冷やすためのスポンジは入れない、馬体にかけた水や汗が水槽等に入らないよう十分注意する。 3) 川の中で水を飲んでいる馬、或いは休憩している馬がいる場合は、十分な距離を置いて静かに走行する。 4) 蹴り癖のある馬は、目印として尻尾の付け根に赤いテープ等を巻く。 5) 牡馬(種馬)は目印として尻尾の付け根に青いテープ等を巻く。(主催者が特別なゼッケンを用意することがある。)
--------------	---

大会運営に係るボランティアスタッフ募集

エンデュランス馬術大会運営には、多数の運営スタッフを必要とします。

各参加乗馬クラブを始め、乗馬に興味のある方を募集していますので、

実行委員会まで連絡願います。(乗馬経験のない方も大歓迎します。)

【連絡先】全日本エンデュランス馬術大会2009実行委員会

TEL 0156-67-2345

FAX 0156-67-2348

2009秋季北海道エンデュランス馬術大会実施要項

- | | | | |
|------------|---|--------------------------|---------------|
| 1. 主 | 催 | 2009秋季北海道エンデュランス実行委員会 | |
| 2. 担 | 当 | 北海道エンデュランス協会・北海道乗馬連盟 | |
| 3. 競 技 日 程 | | 2009（平成21年）9月20日（日） | |
| | | 受 付 | 10:00 ～ 15:00 |
| | | 役員打合せ | 11:30 ～ 12:00 |
| | | 獣医師団打合せ | 12:30 ～ 13:00 |
| | | 競技前獣医検査 | 13:00 ～ 15:30 |
| | | 日本馬術連盟騎乗者資格C級試験（学科・実技） | 14:00 ～ |
| | | 日本馬術連盟エンデュランスC級試験（学科） | 14:30 ～ |
| | | 日本馬術連盟エンデュランス限定B級試験（学科） | 14:30 ～ |
| | | 開会式・ブリーフィング
（選手打合せ会） | 16:30 ～ 17:30 |
| | | 2009（平成21年）9月21日（月） | |
| | | 60km競技スタート | 6:00 ～ |
| | | 40kmトレーニングライドスタート | 7:00 ～ |
| | | 20kmトレーニングライドスタート | 7:30 ～ |
| | | 日本馬術連盟エンデュランスC級試験（実技） | |
| | | 日本馬術連盟エンデュランス限定B級試験（実技） | |
| | | 交流会 | 18:30 ～ |
| | | 2009（平成21年）9月22日（火） | |
| | | 閉会式・表彰式 | 10:00 ～ |
| 4. 場 | 所 | 鹿追町ライディングパークを発着地とする特設コース | |

【大会実施要項】

(1) 競 技 種 目	<p>1. 60km競技 (30km+30km 2区間) 走行時間制限 7時間00分 ノービス参加者の最速タイム 5時間00分 カットオフタイム 第2区間ゴール時 13:40</p> <p>2. 40kmトレーニングライド (20km+20km 2区間) 走行時間制限 5時間00分 最速タイム 3時間00分 最速タイム(4歳以下の馬) 3時間30分 カットオフタイム 第2区間ゴール時 12:40</p> <p>3. 20kmトレーニングライド (20km 1区間) 走行時間制限 3時間00分 最速タイム 2時間00分 最速タイム(4歳以下の馬) 2時間30分 競技終了時刻 10:30</p>
(2) 参加資格（共通）	<p>1) 競技者 1 それぞれの競技ごとに競技種目資格に明記、20歳未満の者については保護者の同意を必要とする。</p> <p>2) 競技馬 1 妊娠が明らかで、妊娠120日以上の子馬、あるいは離乳前の仔馬を連れてきた馬は出場させる事は出来ない。</p>

3) 完走証明	1 完走実績の証明は、それぞれの主催者の発行する完走証明書の写しが必要であり、それは国の内外を問わない。
<p>(3) 競技種目資格</p> <p>1) 60km競技</p> <p>ア、競技者</p> <p>イ、競技馬</p> <p>2) 40kmトレーニングライト</p> <p>ア、競技者</p> <p>イ、競技馬</p> <p>3) 20kmトレーニングライト</p> <p>ア、競技者</p> <p>イ、競技馬</p>	<p>1. 年齢は12歳になる年からとする。ただし14歳未満については騎乗者資格エンデュランス限定B級以上又は、全乗振エンデュランス限定2級以上を取得している同伴者を必要とし、同伴者が共にゴールすることを原則とする。</p> <p>2. 日馬連エンデュランス限定B級以上または、全乗振エンデュランス限定2級以上の取得者で、40kmを2回以上完走していること。但し、60kmに初めて出場する場合は、ノビスクラスとなる。</p> <p>1. 40kmを1回以上完走していること。年齢は5歳以上とする。</p> <p>1. 年齢は10歳になる年からとする。ただし14歳未満については騎乗者資格エンデュランス限定B級以上又は、全乗振エンデュランス限定2級以上を取得している同伴者を必要とし、同伴者が共にゴールすることを原則とする。</p> <p>2. 日馬連エンデュランスC級以上または全乗振エンデュランス3級以上を取得していること。</p> <p>1. 年齢は5歳以上とする。ただし、3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。</p> <p>1. 年齢は10歳になる年からとする。ただし14歳未満については騎乗者資格エンデュランス限定B級以上又は、全乗振エンデュランス限定2級以上を取得している同伴者を必要とし、同伴者が共にゴールすることを原則とする。</p> <p>2. 日馬連C級以上または全乗振3級以上を取得していること。</p> <p>1. 年齢は5歳以上とする。ただし、3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。</p> <p>※競技種目参加資格につきましては、平成21年4月1日発行の日本馬術連盟競技会諸規定及びF E I 規定第7版を遵守する。</p>
(4) 褒賞	<p>1. 60km 1位～3位まで 賞状・賞品</p> <p>2. ベストコンディション賞 賞状・賞品</p> <p>3. 団体賞※ 賞状・飼育奨励金</p> <p>※選手又は参加馬が同一の加盟所属団体に構成されている個人戦出場馬3頭以上でチームを編成し、チーム内で完走上位3頭の走行時間合計によって決定する。</p>
(5) 完走証明書	1. 完走した人馬について完走証明書及び完走賞を贈る。
<p>(6) 競技会規程</p> <p>共通規程</p> <p>1) 獣医検査</p> <p>ア、獣医検査</p>	<p>日本馬術連盟競技会規定（平成21年4月1日発行）及びF E I 規定（第7版）を遵守する。</p> <p>1. 競技会前の獣医検査（個体識別などの馬体検査を含む）は、馬体検査実施時間 9月20日（日） 13:00 ～ 15:30</p>

<p>イ、インスペクション</p> <p>ウ、強制休止時間</p> <p>エ、走行時間</p> <p>オ、スタート</p> <p>カ、順位決定</p> <p>キ、ベスト・コンディション賞</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. インスペクションを受けるまでの時間は、各区間到着後20分以内とし、再インスペクションは1回のみとする。但し、最終区間のゴール後は30分以内とし、再インスペクションは受けられない。 2. 最高心拍数は、64拍/分以下とする。ただし、気象条件等により技術代表、獣医師団長及び審判長の協議の上で低い基準値に変更されることがある。 3. 過度の疲労、熱中症、疝痛、筋障害、激しい脱水症、又は異常に高い体温（40℃以上）の症状を呈している馬は失権となる。 4. 継続的に歩様の異常を呈し、それにより苦痛をもたらす可能性を有する、又は将来の運動能力に対する悪影響が懸念される馬は失権となる。 5. 競技に参加、又は競技を継続することによって、該当時点で有する痛み、外傷等が深刻に悪化しそうな状態にある馬は失権となる。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 各区間終了後、インタイム成立後から40分間を強制休止時間とする。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 走行時間は第1区間スタートから最終区間ゴールライン通過までの時間とし、強制休止時間を減じたものとする。 2. 走行時間が走行時間制限内であり、競技参加馬が最終獣医検査に合格したものを完走とする。 <ol style="list-style-type: none"> 1. スタートは各競技毎に一斉に行う。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 順位は、最終獣医検査に合格した人馬の中から所要時間の少ない順とする。 <ol style="list-style-type: none"> 1. ベスト・コンディション賞は、上位入賞者（本競技においてベスト・コンディション賞の選考対象となる頭数は、ブリーフィングの際に発表される）の中から所定の計算によって算出された得点及び実馬比較審査により決定される、ただし獣医師団及び競技場審判団の判断により該当馬が無い場合も有り得る。
<p>(7) 落鉄対策</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各自充分な対応をすること。（改装・イージーブーツ等） 2. 主催者で装蹄師の手配をするが予備鉄は各自用意すること。予備鉄がない場合、装蹄できないことがある。（装蹄料は実費負担） 3. 予備鉄は事前にゼッケン番号及び馬名を明記して、スチュワードに預けること。 4. 再装蹄にあたっては、外部からの援助を受けることができる。
<p>(8) 落馬・放馬対策</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 落馬・放馬の場合は、いつでも、どこでも、誰からでも援助を受けられる。競技を続行する場合は落馬・放馬した場所に戻り再スタートする。
<p>(9) 参加申し込み方法</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 参加申込みの締切り（必着） ※期限を過ぎての申込は一切受付しません 2. 参加申込書には人馬の日馬連登録番号又は、全乗振登録番号を必ず記入し、選手は登録資格（所有資格証明）を有する物をコピーし添付する事。 3. 締切り後の変更は1項目につき2,000円徴収する。 4. 未成年者の参加者は保護者の承諾書を添付すること。 5. 申し込みには次の必要書類を全て添付すること。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 経費内訳書 2) 競技参加申込書 3) 所有資格証明 *資格証明のコピーを添付すること 4) ワクチン接種報告書 <p style="text-align: right;">2009年8月28日（金）</p>

|

|

|

	<p>5) 同意書 *20歳未満の参加者のみ 6) 完走証明書 *各競技参加に必要な証明書(人・馬)を添付すること 7) メディカルカード *各競技会参加者全員分 8) 各資格試験申込書 *対象者のみ</p> <p>6. 馬の変更は申込書記入の予備馬の中から行える。 予備馬登録 1頭 3,000円 登録馬の参加資格により各競技へ変更できる 8月28日以降の変更は1項目毎に 変更料 2,000円</p> <p>7. 送付先 〒081-0341 北海道河東郡鹿追町瓜幕西3丁目 鹿追町ライディングパーク内 北海道エンデュランス協会事務局 TEL:0156-67-2345 FAX:0156-67-2348 Email info@hea-gr.jp</p>
(10) 参加料	<p>1. 60km競技参加者 H E A 会 員 1名 30,000円 H E A 非会員 1名 35,000円 団体戦 1頭につき 5,000円</p> <p>40kmトレーニングライト参加者 H E A 会 員 1名 25,000円 H E A 非会員 1名 30,000円</p> <p>20kmトレーニングライト参加者(一律) 1名 15,000円 各競技予備馬登録 1頭 3,000円</p> <p>2. 申込書発送と同時に下記に振り込むこと。(8月28日までに入金すること) 【 振込先 】 鹿追町農業協同組合本所(店舗番号3276-001) 口座番号 普通 0003271 加入者名 北海道エンデュランス協会 代表 三井福成</p>
(11) 参加馬の入厩	<p>1. 2009(平成21年)9月19日(土)~6月22日(火) の大会入厩とする。厩舎の関係で入厩調整する場合がある。 ※同クラブで全日本大会へも参加予定がある場合は、全日本要項による。</p>
(12) 馬の移動に 関し	<p>1. 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。 ①入厩日に前年1月1日以降の馬伝染性貧血の陰性証明。 ②馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明。 ・基礎接種(21日以上・2ヵ月以内の間隔で2回の接種)を行い、それ以降6ヵ月+21日以内に補強接種を受けていること。 ・直近の接種が競技場退厩予定日から遡って6ヵ月+21日以内であり、それが基礎接種(2回目)であれば入厩日の2週間前まで、補強接種であれば入厩日の1週間前までに完了していること。 ・2008年3月31日までに従来の要領による基礎接種を終えている馬はそれ以降継続して、1年以内に補強接種を行い、2008年4月1日以降は6ヵ月+21日以内に補強接種を受けていること。 ③日本脳炎の予防接種を本年2回実施している証明書を携行すること。 ただし、最終接種から2週間以内の馬は入厩できない。</p> <p>2. 入厩時の臨床検査で馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある時は獣医師による馬インフルエンザ簡易検査を受け陰性証明書を携行すること。</p>

	<ol style="list-style-type: none"> 3. 馬運車は、積み込む前にパコマまたは逆性石鹼等で消毒すること。 4. 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中（3ヵ月）の馬は出場できない。 5. 釧路・網走・根室管内から参加する馬については、馬パラチフス陰性の証明書（各地区の家畜保健衛生所発行）を携行すること。 6. 上記、ワクチン摂取日をワクチン摂取報告書にて大会申込み時に提出の事。
(13) 選手 の 服 装	<ol style="list-style-type: none"> 1. F E I エンデュランス競技規程第817条に基づいたエンデュランス競技に適した服装で、ヘルメットは乗馬用規格で顎紐をシェル部分で3点以上固定してあるものを確実に装着しなければならない。また、バックガードの着用を推奨する。
(14) 開 会 式 ・ フ ィ ー フ ィ ン ク ・ (選手打合せ会)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成21年9月20日（日） 16：30より ウリマックホール内大会議室で行う。 2. 選手又は所属団体の代表者は必ず出席すること。（代理を認める） 3. 打合せ会で決定或いは確認した事項を優先する。
(15) 表 彰 式	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成21年9月22日（火） 10：00よりウリマックホールで行い、ベストコンディション賞はホール外の芝生上で受賞馬に授与する。 2. 正当な理由なく表彰式に参加しないものは、入賞の資格を失う。
(16) 注 意 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 選手は傷害保険に加入していること。 2. メディカルカードをライダーズベストの胸ポケットに必ず携行の上、走行すること。 3. 厩舎及びその周辺の清掃は、各自相互に協力して行うこと。清掃用具は各自持参すること。 4. 厩舎・クルーエリア・コース・クルーポイントは火気厳禁、禁煙とする。喫煙は指定された喫煙場所のみで行うこと。 5. 雨よけ・日よけの装備にあたっては、設置前に大会本部の承認を受ける事。 6. この要項にない事項に関しては、関係役員（技術代表、大会委員長、審判長、獣医師団長）の協議で決定する。
(17) そ の 他 重 要 な ル ー ル ア、馬 装 ・ 用 具	<ol style="list-style-type: none"> 1. 拍車、鞭、折り返し手綱の使用はできない。 2. 踵のない靴（靴底が平坦なもの）を履くことは、ケージ付の釐か、同様の安全釐を用いる場合のみ許される。
イ、ス タ ー ト と ゴ ー ル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1区間スタート時刻から15分以内にスタートしなければ失権となる。 2. 第1区間のスタートラインと最終区間のゴールラインは、騎乗して通過しなければならない。 3. 全ての競技は各区間スタート時刻後15分以内にスタートしなければ失権となる
ウ、コ ー ス 走 行 中	<ol style="list-style-type: none"> 1. 競技者への援助は、スタート前、ゴール後、クルーポイント、クルーエリア、獣医検査場に限られる。 2. 競技者以外の方がコース上を騎乗したり、車両・自転車・徒歩等で併走した場合は失権となる。 原則として、給水ポイントでは外部からの援助は受けられない。 3. 競技走行中における携帯電話の使用を許可する。
エ、失 権 ・ 棄 権 し た 場 合	<ol style="list-style-type: none"> 1. 失権した場合は、直ちにコースから退去しなければならない、走行を継続することはできない。 2. 棄権した場合においても、獣医師による競技参加馬の検査を受けなければならない。

<p>(18) マナーについて</p>	<p>走行は左側通行を原則とし、追い越しは原則として右からとするが、以下のマナーを厳守すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 追い越す側 <ol style="list-style-type: none"> 1) 追い越しに適した安全な場所か、道幅は充分かを判断する。 2) 左右どちらから追い越せば安全かを判断する。 3) 追い越しを掛ける際に、前のライダー「右（左）から抜きます。」と大きく、はっきりした声で叫ぶとよい。 4) 前のライダーに声が届いたことを確認し、安全に追い越す。 5) 狭い場所での追い越しはやめ、決して前の人馬にプレッシャーを与えないようにする。 2. 追い越される側 <ol style="list-style-type: none"> 1) 後ろからスピードの速いライダーが追いついて来てもあわてない。 2) 追い越しの意思を確認したら、出来る範囲で道を譲る。 3. 事故の場合の対応 <p>事故者を発見した場合、継続の競技者は可能な限りの手助けを行わなければならない。その次の競技者は最も近いチェックポイントに連絡しなければならない。</p> 4. その他 <ol style="list-style-type: none"> 1) 水場が同時に使用できない場合は順番を待つ。 2) 給水用に用意された水おけなどに、馬体を冷やすためのスポンジは入れない、馬体にかけて水や汗が水槽等に入らないよう十分注意する。 3) 川の中で水を飲んでいる馬、或いは休憩している馬がいる場合は、十分な距離を置いて静かに走行する。 4) 蹴り癖のある馬は、目印として尻尾の付け根に赤いテープ等を巻く。 5) 牡馬（種馬）は目印として尻尾の付け根に青いテープ等を巻く。（主催者が特別なゼッケンを用意することがある。）
<p>(19) 特記事項</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 競技参加申し込み後において、いかなる理由であっても欠場した場合には、参加料等、全ての申し込み料は返却しない。

大会運営に係るボランティアスタッフ募集

エンデュランス馬術大会運営には、多数の運営スタッフを必要とします。

**各参加乗馬クラブを始め、乗馬に興味のある方を募集しておりますので
実行委員会まで連絡願います。（乗馬経験のない方も大歓迎します。）**

【連絡先】 北海道エンデュランス協会
 鹿追町ライディングパーク内
 TEL 0156-67-2345
 FAX 0156-67-2348
 Email info@hea-gr.jp
 HP <http://www.hea-gr.jp/>